

タケダ・赤い羽根広域避難者支援プログラム 助成決定に当たって(2015年度)

1. 応募状況と審査の進め方

「タケダ・赤い羽根広域避難者支援プログラム」は、広域避難者のための支援活動を行う団体を対象に、資金や運営のサポートを行う助成です。武田薬品工業株式会社から約2億円を寄託され、2014年度から3年間にわたって中央共同募金会が運営を行っています。

初年度は避難先の各地域で中心となっている団体に助成することを目的に、計画助成として12団体に助成を行いました。2年目となる今年度はより広く各地の団体を支援するため、公募を行いました。その結果、22都道府県から32件の応募がありました。このうち、助成対象外である東北3県内からの応募3件と書類不備の応募1件、応募締切後に応募のあった1件を要件不備とし、27件について審査を行いました。

この27件について、審査委員5人はすべての応募書を確認の上、書面審査を行いました。その結果を元に3月6日に開催した第1回審査委員会において協議を行い、助成候補団体を選出しました。その後、不明点等について応募団体および連携先に事務局から電話ヒアリングを行い、その結果を踏まえ17団体に対する助成を決定しました。

2. 選考の論点

第1回審査委員会では、以下の点について、特に協議を行いました。

- ① 対象者はどのぐらいいるか、新たな対象者を掘り起こす工夫をしているか
- ② 助成金額に対する対象者数の割合は妥当か
- ③ 避難している人たちが活動にどの程度関わっているか、参加を促す工夫をしているか
- ④ 行政や他団体などと連携して活動を行っているか
- ⑤ 活動にあたって応募経費は妥当か
- ⑥ 助成終了後も活動を継続できる財政面の見通しはあるか
- ⑦ エリアで活動する他団体の状況を踏まえた地域バランス

①については活動を判断する上で基本的な情報となりますが、数値や避難者の声など具体的な内容が応募書に記載されている団体と、そうでない団体の差が目立ちました。

②～③では助成の性格上、ごく限られた少数の人に対する支援活動ではないかどうかについて議論を行いました。現時点では対象者が少ないとしても、新たに広げる工夫をしているかどうかはその後のヒアリングでも確認するポイントとなりました。

④は広域避難者に対する支援活動という性格上、避難者の把握などの観点から行政との連携を重視しました。また避難する期間が長くなることで、活動内容も避難先での生活支援に踏み込む団体が複数見られました。これらについては特に、元々その地域で専門的に支援活動を行う社会福祉協議会や行政、NPOなどとの連携が不可欠であると考え、この点も十分協議を行いました。

⑤～⑥では助成したお金を団体としてうまく活用ができそうかどうか、助成終了後もいい形で活動を展開していく道筋を考えているかどうかなどについて検討しました。広域避難者に対する行政施策自体が定まっていない状況は十分配慮しながらも、団体として現時点で今後について検討しているかどうかについて判断しました。

⑦では応募のあった団体だけでなく、その地域で現在活動している団体の支援状況も鑑み、避難者数とのバランスを勘案しながら検討しました。

3. 終わりに

震災から5年目となる今年度までは、財源や支援策についてある程度の見通しがついています。しかし、今後については全く先が見えず、さらに避難先の都道府県によって支援の格差がより拡大することが予想されます。こうした状況においては民間の支援活動が重要であるとして、昨年度の本プログラムの助成では各地域で中心になる団体に対して助成を行いました。今年度は公募形式を取り広く助成対象を広げましたが、結果的には各地域で中心となる団体をより手厚く助成したという結果になったと考えています。

本助成は「助成金」としての金銭的な支援のみならず、団体の基盤強化を目的とした研修や、日常の相談・サポートを行う機能を併せ持っています。この機能については日本NPOセンターと東日本大震災支援全国ネットワーク(JCN)がそれぞれ役割を担い、組織の強みを活かしたプロジェクトチームで支援に当たっていることがこの助成の特徴です。4月22日には今年度助成のキックオフミーティングを行い、助成決定団体が一堂に会しました。こうした場が年に数回持たれ、研修を受けるとともに各地域でそれぞれ活動する団体同士がネットワークをつくり、お互いに相談できる関係ができることもこの助成のメリットだと考えています。

支援が限られているこの分野に対してご寄付くださった武田薬品工業株式会社様に改めて感謝申し上げますとともに、助成決定団体のみなさんにはその思いに応える活動をぜひ各地域で展開いただきたいと思います。

以上

タケダ・赤い羽根広域避難者支援プログラム
助成審査委員会 委員長 稲垣 文彦